

鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会 第2回全体研修会

「人生最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」が10年ぶりに改訂され、「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）」の概念が盛り込まれたこともあり、関連した研修も多く行われています。しかし、私達と同じソーシャルワーカーの実践については話しを聞く機会が少ないと感じ、今回の研修を企画いたしました。

この度、ご講演いただくゆみのハートクリニック（東京都）の齋藤慶子さんは、私達と同じ現任のソーシャルワーカーで、ACPについて日頃のソーシャルワーク実践の中で具体的に取り組まれており、様々な学会でも研究発表、ご講演等も行っておられます。

「ACPの話しは聞いたことはあるけど、私達ソーシャルワーカーは何をすれば良いの？」という気持ちの方、ぜひご参加ください。

日時： 令和元年11月9日(土) 15:00～17:00

会場： 県赤十字会館 2階(鹿児島市鴨池新町1-5)

参加費： 会員 500円 / 非会員 1,000円

講演 病院と地域をつなぐACP ～在宅医療ソーシャルワーカーの立場から(仮)～ ゆみのハートクリニック 在宅療養支援室長 齋藤 慶子 氏

日頃は病院のSWさんが実施されているACPを、在宅の私達が引き継いでソーシャルワークを行なっています。これからのより良いACPについて、皆さまと一緒に考えることができればと思います。

※駐車場は近隣の民間駐車場をご利用ください。

※献血にご協力いただいた方は、赤十字会館の駐車場をご利用になれます

申込方法：お手数ですが裏面申込書にて 11 / 1 迄にFAXでお申込み下さい。

お問い合わせ先：県MSW協会 教育研修部（南風病院 医療連携室／栗元・荒川）

TEL：099-226-9111

主催：鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会